

訪問診療・往診・訪問リハビリテーション



医療法人平和会
ひさまつクリニック

Wenson 通信

～うえんそんつうしん～

VOL.4

■ラジオ体操始めました！

7月に入り、梅雨明けが待たれる昨今ですが、皆様におかれましてはお変わりございませんか？当院では、5月より朝のミーティング時にラジオ体操を始めました。小学生の夏休みを思い出しますね。体力作り、シェイプアップ、老化防止等々…それぞれ目的は違うかもしれませんが毎日コツコツと取り組んでいます。始めて約1か月半…果たして効果のほうは出たのでしょうか？朝のラジオ体操で頭と体を起こして、訪問診療・訪問リハビリに励みます！



■訪問リハビリとは？ ～言語聴覚療法（ST）について～

今回はご自宅での言語聴覚療法についてご説明します。

言語聴覚療法とは…

- ・言葉が出にくい。
- ・言いたいことがうまく伝わらない。
- ・呂律がまわらない。

- ・食べ物が飲み込みにくい。
- ・うまく噛めない。
- ・お茶などの水分や食事でむせやすくなった等々…

上記のような話すことや聞こえの障害によりコミュニケーションに問題がある方や、食べること・飲み込むこと（摂食・嚥下機能）に障害がある方に対し、評価を行い、指導や助言、援助を行うリハビリの一つです。また、障害を持つだけでなく、同時にご家族の方へも指導や助言も行います。

患者様の症状に合わせた訓練を行っていき

絡をお待ちしております。

■7月の院内勉強会のお知らせ

今回の院内勉強会は7月8日を予定しています。

第一部：呼吸リハの応用編

～ADL & 栄養について～

第二部：COPD 患者の栄養管理

昼食をとりながらの聴講も可能ですので、ふるってご参加下さい。尚、定員が20名と席に限りがございますので、早めのご連



▲6月の勉強会の様子（講師：萩原PT）

研修報告

「第4回訪問リハビリ学術学会 in 熊本」に参加

～全国レベルの訪問リハビリとは？～

去る6月7～8日の二日間に渡り、熊本市で開催された日本訪問リハビリテーション協会主催の学会にリハビリスタッフ6名と事務の川路が参加してまいりました。今大会は全国から1000名を超える参加者があり、会場によっては入れないところもあるほどの盛況ぶりでした。講演では在宅でのリハビリテーション専門職の立場や訪問リハビリの環境など色々な方面から見たお話があり、どのようなことが求められているのかなど、アプローチの仕方などを学ぶことができました。セミナーでは訪問リハビリの初心者や中堅、女性の立場、STとしてそれぞれの悩みや考え方などのお話がありました。またポスター発表ではPT・OT・STに分かれて事例検討や症例報告などが行われていました。入院とは違う、在宅での考え方や条件、環境などとても勉強になりました。学会に参加し、訪問リハビリを行うセラピストとしてとても良い刺激になりました。これからはもっと勉強をしていき、患者様一人一人にあったリハビリを提供出来るようにしていきたいと思いました。



夜は馬刺しで一杯飲んで、次の日のランチは^{タイビーエン}太平燕をいただきました。

ご馳走様でした ((美^～^味)) ㇿㇿ♪

理学療法士 堀川 渉一

